

# 有機 JAS 認証現地検査員育成研修会開催要領

1. 目的 県では、より安全で安心な農産物の消費者への供給や琵琶湖等の環境保全をさらに進めるために、新たに農薬・化学肥料を使用しないオーガニック農業（有機農業）を琵琶湖を抱える滋賀ならではの象徴的な取組として推進し、環境こだわり農産物全体のブランド力向上を図りたいと考えています。  
今後、有機 JAS 認証の拡大に向け、県内で活動できる有機 JAS 認証にかかる現地検査員を育成するための研修会を開催します。
2. 主催 滋賀県
3. 日時 平成 30 年 10 月 16 日（火） ～ 19 日（金）  
9：00 ～ 17：30（受付 8：50～）  
※計 4 日間、全日程参加が必要です。
4. 場所 農業技術振興センター（加工棟研修室）  
（〒521-1301 滋賀県近江八幡市安土大中 516 番地）
5. 対象 以下の、三つの要件を満たす方を募集します。  
○滋賀県内に在住していること  
○研修終了後、有機 JAS 登録認証機関に所属し、滋賀県内の有機 JAS に係る現地検査員として活動する意思のある者  
○農業生産又は農業生産の指導・調査もしくは試験研究に 3 年以上従事した経験を有すること
6. 募集定員 5 名程度
7. 内容 有機認証基準・システムを理解するとともに、オーガニック検査員としての立場や役割を把握し、実習及びその後の報告書作成を通して検査におけるポイントを習得する。また、有機 JAS における検査についての特色について習得する。  
  
講師：一般社団法人 日本オーガニック検査員協会 丸山 豊 氏  
  
プログラム概要（順不同）
  1. オーガニック認証基準と認証システムの概要
  2. 農場検査手順とポイント
  3. 監査追跡方法【農場における記録確認方法】
  4. 検査報告書の作成指導
  5. 農業資材の評価方法
  6. 農場におけるオーガニックリスクの判断
  7. 農場内加工の検査手順
  8. 収穫後の管理方法におけるポイント
  9. 農場検査実習ツアー
  10. 有機 JAS 認証制度について
8. 参加費用 無料※（現地までの交通費、食費、宿泊費は自己負担）  
※120,000 円/人・4 日の研修費用は県が負担します。

9. 参加申込
- 1) 期限 平成30年9月19日(水)必着
  - 2) 方法 別紙様式にて滋賀県農政水産部食のブランド推進課あてメール、FAXまたは郵送で申し込んでください。
  - 3) 受講の確定  
申込者数が定員を超えた場合、経験年数、年間検査可能日数等を考慮の上、面接による選考を行うことがあります。面接の有無および選定の結果については、申込者に別途お知らせいたします。(9月末頃の予定)
10. その他
- 1) 一部の日程のみの参加は出来ません。
  - 2) 昼食は各自でお願いします。(昼食時間 1時間)
  - 3) 受講者確定後にキャンセルや当日欠席することのないよう願います
  - 4) 受講者確定後に「受講確認書」をお送りします。
  - 5) 「受講確認書」とあわせて、テキスト、「準備ワークシート」を送付いたします。「準備ワークシート」は、予習用で、講習会前にご提出いただくものです。
  - 6) 講習会の最終日に筆記試験があります。また、講習会終了後1週間以内にレポート提出をしていただきます。考查結果は、後日(レポート提出からおよそ一ヶ月後)、修了証または参加証とあわせて送付いたします。
  - 7) この講習会で取得する修了証書は、検査員国家認証の資格取得証ではありません。
  - 8) JAS法において検査業務を行う場合には、別途各登録認証機関が定める資格要件を満たす必要があります。
  - 9) この講習会を修了した方が、認証機関と契約できる可能性はありますが、検査員としての活動を保証するものではありません。
11. 問合せ先 滋賀県農政水産部食のブランド推進課(丸山)  
TEL : 077-528-3895 FAX : 077-528-4881  
Mail : gc01@pref.shiga.lg.jp